

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

事業名 岐阜県人会インターナショナルとの協力連携事業費 補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光国際部 国際交流課 国際交流係 電話番号：058-272-1111(内3974)

E-mail：c11345@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,000 千円 (前年度予算額： 1,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
要求額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県人会は、通常、各県人会単位で活動しており、他国の県人会に関する情報はほぼ入ってこない。また、小規模な県人会や会員の高齢化が問題となっている県人会については、存続が難しくなっているところもある。

令和3年5月に発足された国内外26岐阜県人会が加盟する岐阜県人会インターナショナル（通称：GKI）は、世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となるべく活動を展開しており、このようなGKIの活動を補助するもの。

(2) 事業内容

GKIが主催する定例会、広報誌作成等各種事業の実施を支援する。県内の有識者からの岐阜の魅力、各岐阜県人会員からの自身の経験談などを聞いたり、広報誌を作成・配布したりすることで、ふるさと岐阜についての理解を深めてもらうとともに、他の岐阜県人会の存在や活動内容を知る機会を作り、岐阜県および岐阜県人会間での連携強化を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

本県との協力体制の強化、ふるさと岐阜の素晴らしさや価値を再発見することで交流の発展に繋がるため、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,000	G K I の実施する定例会、広報誌等事業への補助
合計	1,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

本県と各岐阜県人会及び岐阜県人会間の連携強化のため、今後も負担する。

(2) 事業主体及びその妥当性

世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となる活動への支援であり、県負担は妥当。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県人会インターナショナルとの協力連携事業費補助金
補助事業者 (団体)	岐阜県人会インターナショナル (GKI) (理由) 国内外26岐阜県人会が加盟し、世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となるべく活動を展開している
補助事業の概要	(目的) G K I の活動を支援 (内容) G K I が主催する定例会、広報誌作成等各種事業の実施
補助率・補助単価等	定額 (理由) 岐阜県および岐阜県人会間での連携強化
補助効果	県との協力体制の強化、交流の発展
終期の設定	終期：令和7年度 (理由) 3年毎に見直しを図る。

(事業目標)

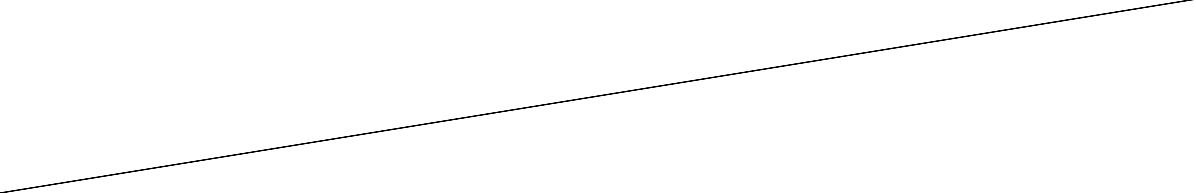
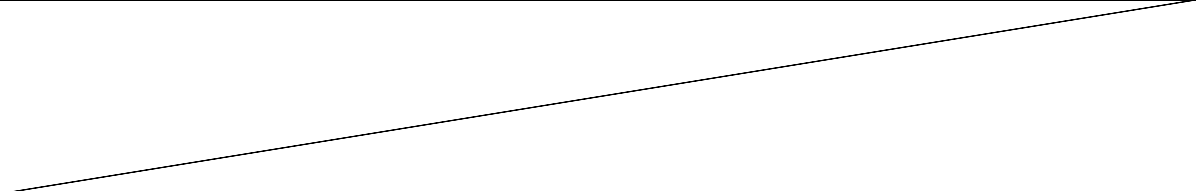
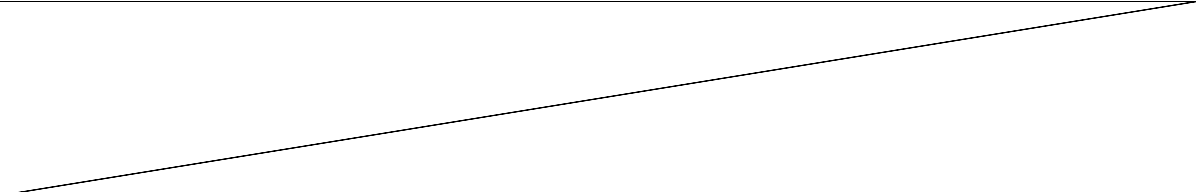
<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか 世界の岐阜県人会がさらに活性化し、岐阜の素晴らしさや価値を再発見し、海外に伝える。また、岐阜の若者が、世界に目を向けるきっかけを作る。</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

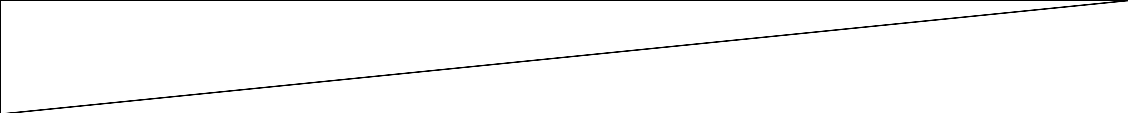
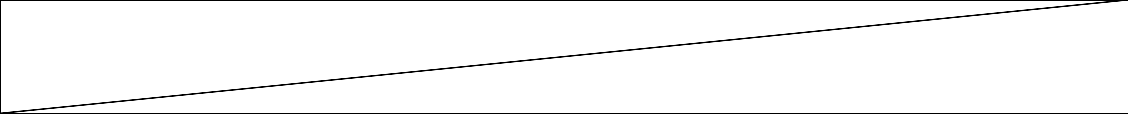
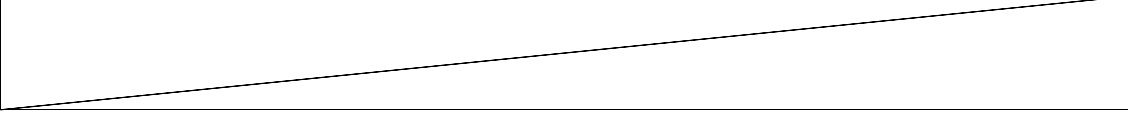
指標名	事業開始前 (R)	R4年度実績	R5年度目標	R6年度目標	終期目標 (R9)	達成率
①外国人延べ宿泊客数		12万人	70万人	120万人	200万人	6.0%

補助金交付実績 (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和3年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和4年度	 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 GKIの活動が、一過性なものにとどまらず、継続的な活動を展開していく必要がある。また、継続的な活動をするための人材や財政基盤の確保が必要。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 引き続き、各県人会との連携強化を図り、岐阜の魅力を発信してもらう。</p>
